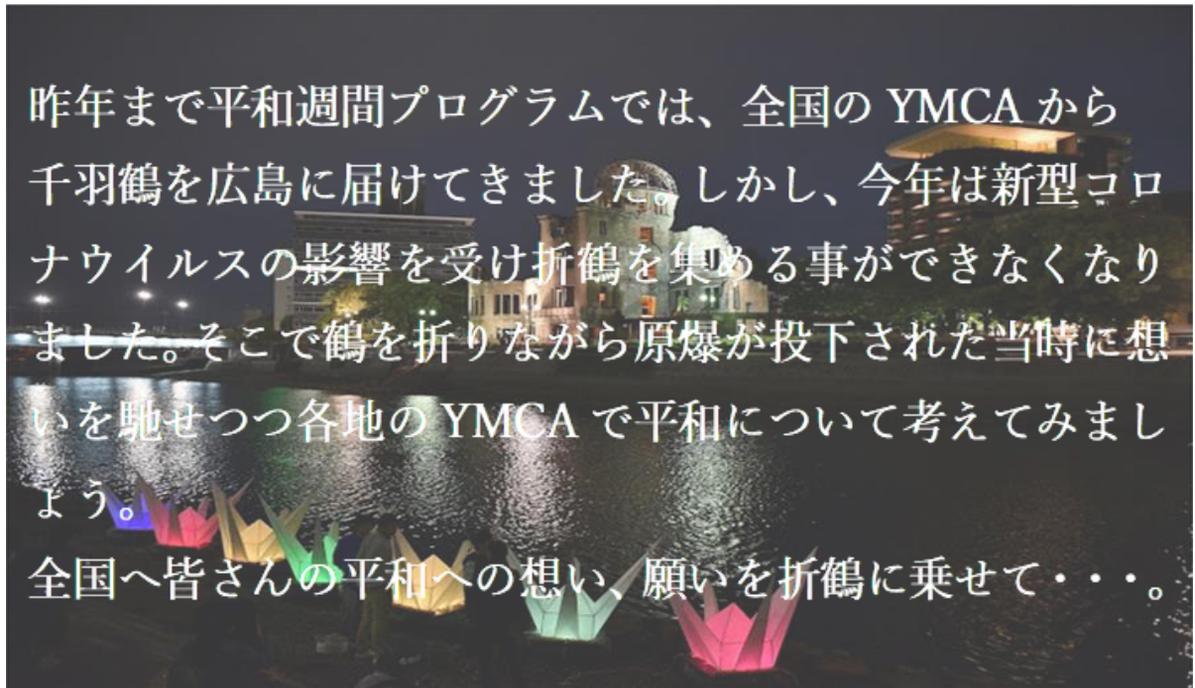


全国YMCA平和学習共有プロジェクト ～折鶴を通して想いを繋げよう～ 平和週間プログラム2020

YMCA北東アジアの平和のためのユース委員会



なんで鶴を折るの？

「折鶴を千羽折ると願いが叶う」と信じて病床で鶴を折り続けた少女がいました。彼女の名は、佐々木禎子さん。2歳の時に原爆による黒い雨で被爆し、およそ10年後に突然白血病と診断され8カ月の闘病生活を送りました。彼女の母親は少しでも生きて欲しいという願いから、「折鶴を千羽折ると願いが叶う」という話を聞かせました。実際に禎子さんは千羽以上の鶴を折り続けたと言われていています。この話に心を打たれた同級生や当時広島YMCAの会員だった河本一郎さんを筆頭に1955年に募金活動が始まり、やがてそれが全国に飛び火。3年後の1958年5月5日に広島平和記念公園内に禎子さんをモデルとした、「原爆の子の像」がたてられました。そして現在まで、核兵器の悲惨さの認識と核廃絶への取り組みとして、全国のYMCAのユースによって三万羽を越える鶴を「原爆の子の像」に献納してきました。平和な世界の実現の為に折鶴を通じて皆さんの想いを繋げましょう！

オンラインで**平和学習会**を開きませんか？

今年は、8月6日の広島・原爆の日に向けてではなく、オンラインで各地の戦争にまつわる歴史や様々な平和について学ぶ学習会を開くことを呼びかけます。時間、テーマはそれぞれが設定し、最後にその様子のスクリーンショットを撮ってもらい、平和学習で学んだことを文章にして送ってください！集まった写真とその時間に学んだことをまとめた文章は、FacebookとInstagramで共有します。
(オンラインでの参加が難しい方は、自分が折った折鶴をもって写真を撮って送ってください！)

子どもから大人まで、多くの参加をお待ちしております！

参加方法！！

- ①このページの下にあるQRコードを読み取り、フォームを記入
 - ・参加単位は、所属しているYMCA、個人、友達同士でも大丈夫です。
 - ・個人参加の場合、自分なりに議題に沿って平和について考える時間を取り、ぜひ最後に鶴を持った状態で写真を撮ってください！
- ②オンライン平和学習会の実施
- ③最後に1人1羽、折鶴を手に持ち、笑顔でスクリーンショットをしてください♪
- ④代表者が、スクリーンショットした画像と平和学習で学んだことを次ページに記載してあるメールアドレスに送ってください。

テーマ選びに迷ったら！！

～平和学習会での議題の参考～
戦争に関する平和 ・ 環境
コロナに関する平和 ・ LGBTQ
その土地ならではの歴史
多文化、異文化 ・ 防災
メディアリテラシー 他



↑参加者用Googleフォーム↑

平和週間で全国から広島に折鶴を送ることのできない今だからこそ、「あなたの思う平和」について話ませんか??

メールアドレスと締切！！

宛先：上條直美 <kamijo.naomi@japanymca.org>

高田 望 <intern@japanymca.org>

(同盟インターン)

※両方のアドレスにお送りください

締切：2020年8月13日（木）

主催：日本YMCA同盟ユース平和委員会

送られた写真と文章は、FacebookのJapan YMCA Peace Activitiesのページと日本YMCA同盟Instagramで共有されます！是非フォローして、チェックしてみてください！



ユース平和委員でオンライン平和学習会をした時のスクリーンショットです！

このようにニコニコ😊の写真をとってくださいね♪

多くの写真と学びを皆さんと共有できるように、参加をお待ちしております！

SNS！！(こちらの2つのアカウントで共有するので、フォローといいねをお願いします)



←公式Instagram
@ymca_japan

Facebook→
‘Japan YMCA
Peace
Activities’





みつかる。つながる。よくなっていく。

公益財団法人 日本YMCA同盟

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2-11 Tel 03-5367-6640